

6. 単元指導計画

次時	ねらい	学 習 活 動	評価規準・評価方法	指導・援助
1 1	・自分が育てている植物（ミニトマト）について、現時点での様子を書くことができる。	<u>ミニトマトを見て気がついたことを書こう。</u> ・自分が育てているミニトマトの生長の様子や発見したことをノートに書く。 ・書いたことを発表する。	・ミニトマトの様子を書くことができる。	・見て気付いたこと、発見したことをそのまま書かせるようにする。
2	・前時に書いた観察メモが、複数の部分について書かれていることを理解し、分類することができる。	<u>かんさつメモをせいりしよう。</u> ・板書の例から、いくつもの部分について観察してあることに気付く。 ・前時に観察したノートを見て、花、実、葉等に分類する。	・観察メモを、花、実、葉等に分類することができる。	・花、実、葉などのマークを作って分類させる。
3	・自分が伝えたい部分を選び、その部分について詳しく観察してノートに書くことができる。	<u>じぶんがえらんだことについてかんさつしよう。</u> ・自分が一番伝えたい部分を選ぶ。 ・その部分について詳しく書く。	・一つの部分に目を向けて、気がついたことをいくつか書くことができる。	・書けない児童には、観察する視点についてアドバイスする。
	・観察の視点に気付き、自分の観察メモを、視点によって分類することができる。	<u>かんさつのわざを見つけよう。</u> ・板書の例から、いくつかの視点（目、耳、鼻、手、など）によって観察してあることに気付く。 ・前時に書いた観察メモを、視点によって分類する。	・観察メモを、いくつかの観察の視点に分類することができる。	・目、耳、鼻、手などのカードを利用する。
5 本時	・観察メモの例からさらに詳しく表現できることを知り、自分の観察メモをより詳しくすることができる。	<u>さらにわざにみがきをかけよう。</u> ・板書の例からさらに詳しく表現できることを理解する。 ・自分が書いた観察メモを見直し、さらに詳しく書く。 ・手直した観察メモを発表し、交流する。	・自分の観察メモをさらに詳しい表現で書くことができる。	・書けない児童には詳しくできそうな部分を示し、考えさせる。
2 1 2	・ミニトマトの観察メモを、まとまりを考え、ことばを直したり補ったりしながら文章としてまとめることができる。	<u>メモを文しょうにまとめよう。</u> ・板書の例から、メモを文章にまとめる方法を理解する。 ・ミニトマトの観察メモを、文章にまとめる。	・まとまりを考えた文章を書くことができる。	・教科書の文章例を参考にさせる。
3	・ミニトマトの観察文章をグループで読み合っ、間違いや、漢字に直せるものがあつたら直し、完成させることができる。	<u>かんさつ名人はっぴょう会</u> ・観察文章をグループで読み合う。 ・感想交流する。 ・直せる部分があつたら直して、文章を完成させる。	・観察文章を完成させることができる。	・感想交流カードを活用し、意識させる。